

第83回中央メーデー・デモ開催
連帯と協力・共同の力を結集
5月1日11:00~

練馬労連

発行所：練馬区労働組合総連合
練馬区中村北1-6-2
東京土建練馬支部内
電話03-3825-7146
fax 03-3825-7117



ストップ消費税大増税
4.12国民集会に参加する人々

草の根の共同！ 全国から5000人集結

4月12日、消費税増税に
反対する国民的な共同を広げ
ようと「消費税大増税ストッ
プ！」国民集会が開催されま
した。

この集会には、北は北海道
から南は沖縄まで全都道府県
から参加し、日比谷野外音楽
堂は超満員となり、会場外に
あふれ、5000人を超える
参加者となりました。

この集会の呼びかけ人のジャー
ナリストの斉藤貴男さんは
「世界で命をかけて国民の生
活をつぶすと言う首相がいる
でしょうか。消費税増税を叩
き潰そう」と訴えました。

消費税増税反対の闘いを

実行委員会を代表して、全
労連大黒議長は「貧困をなく
せ」と横暴を極める財界と野
田政権に迫っています。

と呼びかけました。

各党からの挨拶では、日本
共産党志位委員長は「消費税
増税は暮らしと経済をドンドン
に突き落とし、更に財政危機
を深刻にする。社会保障改悪
と一体のものだ」と明らかに
しました。民主党からは橋本
議員が参加し、消費税増税は
反対だという意志を明らかに
しました。そのほか日本共産
党から6人の衆参議員が参加
しました。

各地での運動の取組みでは、
民商、税理士、労働者、看護
師、農民、被災地福島、新婦
人の方々が消費税増税を何と
しても阻止しようと訴えまし
た。

最後に「生活費非課税、応
能負担という税の大原則に反
する消費税増税に断固反対し
ます。『消費税は上げない』
と言う公約を国会議員は守る
べきです。ここに結集した
『消費税増税反対』の力を地
域に広げ、大増税阻止の世論
と運動で国会を包囲使用では
ありませんか』のアピールを
採択して、国会請願デモを行
ないました。



2009年だいにん行進デモ表彰の様子

大阪教育基本 条例案に思う

教育は2万%強制これは橋下

大阪市長の弁

彼が率いる「大阪維新の会」

の「大阪の教育目標」なるも
の「国際競争に勝ち抜く人
材の育成」だそうだ。この目
標実現のために「学力テスト
の結果の公表」と「学校の序
列化」をすすめ、能力主義教
育を徹底する。この方針が

「教育基本条例」全体を貫い
ている。教育現場で働く人た
ちを職務命令と「免職」を含
む処分で威嚇し、批判者を
「異分子」として排除してし
まう。また、子どもの自主性、
自立性を一切認めない、そん
な教育を目指すのだ、といわ

雇用と暮らしを守る 第十三回 4月22日(日) 世直しだいこん行進

そして、震災復興、更には、TPP参加反対、消費税増税
反対、原発ノーなど、区民の要求を実現させるため、多く
の区民に訴え国民の立場に立つ政治の流れに変わるため、
練馬区を4つのコースに分かれパレードします。最後に、
仲間の意思統一のため集結集会を行ないます。

れている。

高校を例に取ると、府立高
校の学校区制度の撤廃は、難
易度の高い学校から底辺校ま
で、学校間格差はこれまでで
上に拡大し、2年連続で定員
割れの学校は、統廃合の対象
となるので、結局、学校は生
徒を集めるために、手っ取り
早く目にみえやすい、とても
「改革」とはいえない、大学
進学率の向上とか、問題行動
減少のための生徒指導の強化
などにとびついていくだろう。

更にはまた、こうした努力を
しても学校間格差の拡大を止
めることは出来ず、各学校の
個性などは奪われていくだろ
う。
また先にあげた処分の強化
を通じて、職務命令の徹底や
人事考課による管理強化が教
育現場を荒廃させ、能力主義
から溢れた子どもたちは荒れ
るだろう。

多くの人たちが期待する
「維新の会」は世の中を変え
てくれはしない。逆に、橋下
「維新の会」は格差拡大社会
を当然視する新自由主義を進
行させていく。

その結果、低賃金や不安定雇
用に喘ぐ人たちは激増し、人々
の閉塞感は深まっていくに違
いない。
「教育基本条例案」は、「職
員基本条例案」とともに、こ
のような危険な状況を孕んで
いる。

これこそが「ハシズム」
なのである。

東京土建練馬支部

第55回定期大会開催される

249人の代議員

議論白熱

4月8日、9時半から、練馬公民館で、東京土建練馬支部の第55回定期大会が行なわれました。大会メインスローガンは、「仲間のスクラムで反響に転ずるチャンス！くらしと仕事、憲法を守り、震災復興支援、要求運動と拡大運動を前進させ、激動の情勢に立ちむか



で大会書記長桑原研二氏、支部報告をす

今年度の役員は、執行委員長に藤原忠雄氏、副執行委員長に、福岡忠行氏、鎌田義昭氏、上原誠氏、竹内達郎氏、福島優氏、書記長に阿部弘明氏、書記次長に、桑原研二氏、池田直

隆氏、奥田八志氏らに決まりました。



デモ先導街直車の趣

2012春闘

4・11

北部共同集会

4月11日雨の降る中、多数の団体が参加し、北部春闘共同会議と東京全労協北部労働組合連合会は、「こ

だわるぞー賃上げ」「阻止するぞー消費税増税と社会保障制度の改悪」「撤回させるぞーJALの不当解雇」を集会スローガンに掲げ、中池袋公園で集会、デモを開催しました。集会では、それぞれの発言者が、民主党野田政権が、税と社会保

日大光が丘病院は3月31日を以って完全に撤退しました。その後を引き継いだ病院の名称は「公益社団法人地域医療振興協会 練馬光が丘病院」といいます。4月1日現在、医師77名、看護師165名、放射線技師、薬剤師、複数名、病床342床、救急外来あり、診療科目は総合診療科を含む21科目という形でスタートとなり

地域医療を守れ！

練馬社保協 区へ申入れ

ました。この日の事務局会議では、4月1日現在での入院患者数がわずか4名だったこと、日大病院の患者のカルテなどの情報は全て日大病院が持つていってしま

もはや三権分立の崩壊か？

雨の中、合羽を着て参加したJALの原告団は、

障の一体改革と称して、消費税増税、社会保障制度の改悪を目標んでいること、また、国民の合意なきTPPへの拙速な参加は無謀の極みだと語りました。

AL経営陣による、165名に仕掛けられた理由なき解雇攻撃は、闘う労働組合・労働者の職場からの排除に他ならないこと、更には、JAL不当解雇撤回裁判における不当判決は、司法、立法、行政の三権分立の大原則をも歪曲させるものであると訴えました。ある発言者は、大企業の内部留保が10年前より100兆円もの

5月1日十一時スタート 代々木公園 第83回中央メーデー開催

いま直面する国民生活の危機、日本の危機にたいし、働く全ての者の連帯・共同の力で暮らしと雇用の安定、震災復興・原発ゼロにむけて闘うことを改めて確認しよう！みんなで参加しよう！



雨の中訴えるJAL原告団



集会に集まったシンボル旗！



切実な思いを横断幕に込めて